

会 員 各 位

第76回 FOS 統合医療研究会

① 演 題 『 パーフェクト睡眠症例&歯科治療におけるストレス軽減 』 15:00~16:55

《講 師》 片平 健一郎 先生 パーフェクト睡眠提唱者

講演内容 良質な睡眠は、より良く生きるためには必須であるが、どのようにしたらよいのでしょうか。ベッドルームの温度、湿度、照明、騒音などの環境調整に加え、最も重要な事項は睡眠導入時のスムーズな体温調整です。たっぷりの温かい血液を毛細血管にまわしましょう。

11種類の鉍石を加工した電気を使用しない医療機器の寝具「アルファースリム」はそれを可能とします。寝ている間に「病気の芽」を摘み、最後にぼっくりと亡くなるまで、元気いっぱい体をとり戻すことができます。

現在、国立精神・神経医療研究センターとの共同研究を進めており、睡眠導入の可能性が示唆されています。当日は歯科治療における症例、臨床研究データを併せてお話いたします。

プロフィール 血流カウンセラー。日本睡眠医学協会理事。株式会社PMC東京オフィス代表。株式会社ホリスティックウェルネス代表取締役。1975年 宮城県生まれ。10年間の5000人を超える血流カウンセリングにより、毛細血管の血流循環こそが健康・未病・病気を分けるヒントとなることを知る。さらに、健康長寿のための効果的な方法が「眠り方」にあることを発見。以来、誰にでもできる健康法として「パーフェクト睡眠」を広げる活動をしている。

著書：『100歳まで元気でぼっくり逝ける眠り方』あさ出版 第18刷り 32,000部突破

『最高の睡眠は血流が決める』かんき出版より 2018.7発売

————— 10分 休憩 —————

② 演 題 ブレリア・メソッド（呼称）【正式名称 ブレイン・リアリティ・メソッド：BRM】

『自己をみつめ治癒力を上げる究極のリラクゼーション法』 17:05~19:00

《講 師》 細川 順讚 先生 統合医療コンサルタント

講演内容 BRM（ブレイン・リアリティ・メソッド）は、自己の意思によって下意識をコントロールし、自分自身を望ましい方向に向上するメソッドです。コントロールする分野は広範囲にわたり、意識、自律神経系、内分泌系をはじめ身体器官、学習能力、身体能力などです。それが可能に成るのは、人が大きく支配されている下意識を意識的に変化させることができるためです。

下意識から発信される情報の信号を自在に制御・統制するためには、下意識に直接アプローチすることが必要です。顕在意識によって下意識を統制することは、非常に困難です。

BRMは、意識情報を合理的に効率よく下意識にインプットすることができます。意識のメカニズムを把握し、下意識へのインプットと定着を合理的に行うものです。

プロフィール ① BRMの効用 ②BRMの実例・症例 ③個別指導の症例 ④BRMの理論と実際
各種団体、医療機関、健康関連企業などでセミナー、講演、個別指導、執筆活動を行う。東洋医学、心身医学、食事療法（食養）、伝承医療を統合した総合的健康法・治療法を45年間、現場で研究・指導。食養生と、心身コントロール（マインドフルネス・BRM）をベースに統合健康法（トータルヘルス）の普及を推進。

著書：『気と食・驚異のバランスパワー』『食養生大全（共著）』『食養読本（共著）』

『新型インフルエンザに負けない体内環境革命』『マインドフルネス（共著）』等

| | | | | |
|---|---|-----------------------------------------------------------------------------|---------|---------------|
| 日 | 時 | 令和1年11月9日(土) | 研修会 | 15:00~19:00 |
| | | | 懇親会 | 19:00~21:00 |
| 場 | 所 | 主婦会館プラザエフ 〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地 TEL 03-3265-8111 (JR四ツ谷駅麹町口前:徒歩1分) | | |
| 費 | 用 | 当日参加費 | 10,000円 | (歯科医師) |
| | | | 5,000円 | (デンタルスタッフ・一般) |
| | | 懇親会費 | 5,000円 | |
| | | 年会費 | 10,000円 | (令和1年度会費未納の方) |

FOS統合医療研究会会長 齋藤 道雄

(株)ポインターメディカル内FOS統合医療研究会事務局に出席の有無を
TEL・FAX・メールにて、ご連絡下さい。

TEL 03-3807-7523

FAX 03-3807-7587

メール pointer@d8.dion.ne.jp (Pointer@d8.dion.ne.jp)

＊＊ お知らせ ＊＊

- ★ 日歯生涯研修事業が平成30年度より、勉強会としてのスタディーグループの研修会は認められなくなりましたので、FOS統合医療研究会主催の研修会は生涯研修の対象から外れます事をご報告致します。